小平駅北口地区再開発協議会　発行

小平駅北口再開発通信

～ 小平の新しい顔づくり ～

平成25年2月 第1号

再開発協議会が設立されました！

去る、２月１６日（土）、小平駅北口街づくり協議会は、小平駅北口地区再開発協議会へと生まれ変わりました。

北口地区のより良いまちづくりに向けて、「再開発事業の実現の可能性」を検討していきます。

総会のようす

小平駅北口地区再開発協議会　設立総会

日　　時：平成２５年２月１６日（土）
　　１０時１０分～１１時３０分

対象範囲：小平駅北口地区駅周辺
　　約２ヘクタール（裏面参照）

対 象 者：上記対象範囲の権利者等

主な内容：「規約の制定」「役員の選任」等

参加人数：２３人

(新)役員体制

会　　長（ 宇根育伸 ）
副 会 長（ 村野建彦 ）（ 関谷　勉 ）
　　（ 當麻照雄 ）（ 野崎陽一 ）
　　（ 高木光義 ）
会　　計（ 内堀　　實 ）（ 柴田麻由美 ）
書　　記（ 竹之内千恵子 ）
広　　報（ 金子末夫 ）（ 浅見康雄 ）
監　　事（ 伊藤裕壹 ）（ 昆　総平 ）

役員のあいさつ

※ 小平駅北口地区再開発協議会の設立により、
街づくり協議会は解散となりました。
今まで、たくさんのご意見や勉強会へのご参加をいただき、
誠にありがとうございました。
今後も、北口地区のまちづくりへのご理解、ご協力を
よろしくお願いいたします。

連絡先
会 長 宇 根 育 伸
住 所 小平市美園町2-2-9
電 話 042－341－0404

かわら版
平成24年度

小川駅前周辺地区まちづくりビジョン
まちづくりワークショップ

第5号
第5回WS
2月13日(水)

発行
平成25年
3月15日(金)

小平市都市開発部
都市開発課

〒187-8701
小平市小川町2-1333
電話 042-346-9592

提案書たたき台がまとまる！

第5回WS

「まちづくりビジョン(提案書)」の今後に向けて

地域住民、事業者、行政等の役割を明確に

小平市では、「小平市都市計画マスタープラン(平成十九年三月)」を補完し、具体的な整備を進めていくための構想書の基本となる『小川駅前周辺地区まちづくりビジョン(提案書)』を、地域住民の皆様からのご意見やアイデア等を基に整理してきました。全5回の開催を予定していたワークショップ(WS)も、今回が最終回となりました。

最終回のWSは、前回WSまでに出された意見やアイデア等を整理した「まちづくりビジョン(提案書たたき台)」の確認と、今後に向けた地域住民、事業者、行政等の役割分担について検討を行いました。

今回検討した結果は「まちづくりビジョン(提案書たたき台)」として整理し、懇談会での協議を経て、行政(小平市)へ提案することになります。

まちづくりWSの開催風景

第5回WSは、2月13日、午後6時より、小川西町中宿地域センターで行われました。

当日は、地元自治会をはじめとするメンバー(17名)が参加されました。

WSでは、ハード・ソフトの両面から多岐にわたり提案のあった内容に対し、地域住民や事業者等が主体的あるいは積極的に取り組むべき事柄を考え、話し合いました。

これまでのワークショップの検討経緯

- 第1回WS　皆さんが感じる「まちの課題」さがし
- 第2回WS　とくに重要な「まちの課題」えらび
- 第3回WS　課題解決の「理想的な姿と改善方策」の検討①
- 第4回WS　課題解決の「理想的な姿と改善方策」の検討②
- 第5回WS　まちづくりビジョン(提案書たたき台)の確認と役割分担
  提案書たたき台の確認と、地域住民、事業者、行政の役割について検討しました。
- 懇談会で協議
- 小平市へ提案

まちづくりWSの開催風景

■第5回WSの結果

★①グループ

地域や公(おおやけ)のため、また福祉のために、地域住民、事業者が主体となって、または行政(小平市や東京都)と連携しながら、各種の施策に取り組んでいくことの必要性について話されました。

★②グループ

施策等を進めていくことで、直接、利害を受ける人や地域の代表者等に、構想や計画の策定段階から参加してもらう「しくみ」の必要性について話されました。

特に、バリアフリーの整備に関しては、その必要性が強く求められることが示されました。

★③グループ

様々な取組みを地域住民、事業者等が主体となって進めていくことは重要であるが、地域がまとまる「きっかけ」としての「場や機会」の設定を、行政に支援してほしいということが話されました。

また、計画づくり等に参加し、出した意見に対する見通し(結果)が明らかになる仕組みを整える必要性についても話されました。

★④グループ

行政と地域住民、事業者等とでは、できることが異なるため、行政は主にハード整備を進め、一方、地域住民、事業者等は主ににぎわいの創出や美化活動等のソフト施策を進めながら、両者が連携して取り組んでいくことの必要性について話されました。

地域住民、事業者が主体となりつつ、行政と連携しながら地区の活性化を目指す！

地域住民等の役割に関する意見交換を行っています。

小川駅前周辺地区まちづくりビジョン（提案書たたき台）の抜粋

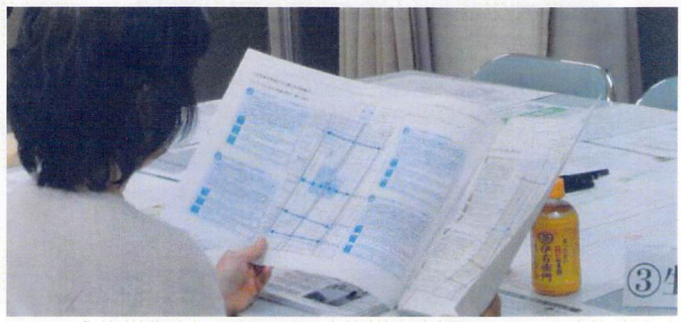
最後のWSということもあり、それぞれのグループで熱の入った意見交換が行われました。

■意見・感想を募集しました

第5回WSで確認された「提案書たたき台」は、3月上旬に地区内に配布し、ご意見を募集しました。いただいたご意見等を、3月下旬開催予定のまちづくり懇談会に諮り、「まちづくりビジョン(提案書)」としてとりまとめ、小平市へ提案されます。

■今後について

来年度、小平市は、提案書を基に、庁内で検討、調整し、「小川駅前周辺地区まちづくりビジョン」を策定する予定です。



「まちづくりビジョン(提案書たたき台)を確認しています。